

フリガナ ご氏名	ハヤシ マキオ 林 真紀夫
企業・団体名	東海大学
所属 (企業・団体の)	
役職	名誉教授



ご略歴	千葉大学園芸学部園芸学科の園芸環境調節工学研究室を専攻。1974年～1991年の間、千葉大学園芸学部助手・助教授。1991年から東海大学開発工学部助教授・教授、2015年に定年退官。現在、農研機構農村工学研究部門の契約研究員。また、日本施設園芸協会が農水省から受託している次世代施設園芸地域展開促進事業の検討専門委員会委員として、全国10カ所に整備された次世代施設園芸拠点の現地調査を3年間続けている。一般社団法人日本施設園芸協会常務理事、日本植物工場学会副会長、日本農業気象学会・生物環境工学会・農業施設学会などの理事・評議員を歴任。
専門および得意な分野・研究	専門は施設園芸における環境制御。温室の暖房設計・保温方法に関する研究、ヒートポンプ利用に関する研究、温室冷房に関する研究、被覆資材の断熱性能評価に関する研究、培養苗生産における環境調節法の研究などを行ってきた。暖房での省エネ技術、保温技術、夏期の暑熱対策技術に詳しい。
セミナータイトル	環境制御技術・設備
セミナー概要	植物の成育に影響をおよぼす環境要因とその制御内容に関して概要を述べる。その後、環境要因の中でとくに重要である光についての基本事項および温室の光環境の特性について解説。温室の環境制御で優先されるのが温度環境であり、寒期に利用する暖房方式・暖房設備、省エネ技術を解説。さらに、全国10カ所に整備された次世代施設園芸拠点では、再生可能エネルギー利用の暖房設備を導入しており、それらの設備概要を紹介する。温室・太陽光利用型植物工場では、夏期の暑熱対策が重要課題になっており、それらの対策技術について解説する。
ご講演中のキーワード	環境制御、光環境、暖房設備、省エネ、被覆資材、暑熱対策、温室冷房
本セミナーで習得できること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 温室・太陽光利用型植物工場の成育環境要因と環境制御内容 ・ 光環境に関する基本事項と温室の光環境特性 ・ 暖房方式・暖房設備の種類とその特徴 ・ 次世代施設園芸10拠点の再生可能エネルギー利用暖房の設備概要 ・ 省エネ技術、被覆資材の種類と保温特性 ・ 温室の暑熱対策技術